

木曾檜川小の実践と 塩尻市の現状について

塩尻市教育委員会 高橋和幸

山本校長先生の見立て(一部)

- 情報に興味があり、自分が学びたい情報担当
- 「わかった、こんなことができる、おもしろい」を
校内掲示板でどんどん周知した

→ 「いいな」と思うものが、
自分でできるまでのハードルが低い

研修のあり方を考える

【研修】この機器やソフトでこんなことも、あんなこともできるんです！！

→ で、結局何をやればいいんですか。

→ とりあえず使えるアプリを教えてください。

ワクワクが感じられない 主体的、創造的でない

研修のあり方を考える

○こんなことしてみたいんだけど・・・難しいかな？

○こういうことは、やってもいいんですか。

○こんな風になると便利だけだなあ。

○こんなこと、恥ずかしくて聞けないな。

→ 全部できます 何とかします

工夫次第でなんでも実現できる環境整備

木曽檜川小学校の取り組みより

- 1 ベテランの先生が中心に
- 2 子どもの成長に感心 子どもを信じる



この線が邪魔なんだよねえ～



- デジタル教科書をタブレットから使えるように
- AppleTV, ChromeCastで投影



研修のあり方を考える

【GIGA研修】

代表者研修(各校2~3名の推進係)

→ 校内で職員研修の実施(伝達)

→ 難しい場合はチーム等でフォロー

木曾檜川小のような「肩ひじ張らない」学び

令和3年度
GIGAスクールサポート業務
説明資料
(一部抜粋)

2021年5月

一般財団法人塩尻市振興公社

令和2年度 活動実績

01// タブレット端末整備・初期設定 【期間】12月～2月

- タブレット端末 約5,000台初期設定
- ハードウェア設定
保護フィルム貼り、保護ケースセット
充電設備配備 など
- ソフトウェア設定
アプリのアカウント初期設定
アプリの年度更新処理 など



タブレット端末充電設備の整備

02// ICT活用した授業支援・ 問い合わせ対応 【期間】2月から週1,2日訪問

- 授業支援
ロイロノートの使い方
各教科で使用する時の支援
- タブレット、AppleTV、電子黒板、Office
授業アプリなどの使い方・活用支援
- 日常的なICTに関する問い合わせ対応
校務事務効率化の相談・支援
- 障害対応



授業支援の様子(桔梗小1年生)

令和3年度 **GIGA**スクールサポート業務内容



【対応期間】
2021.5～
2022.3

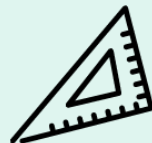
- 週1回3～4H訪問2名1組を基本とし教員の皆様からのICT利活用に係る相談および授業支援をいたします。
- 活用事例の共有・提案をします。
- ICT活用に資する教員向け研修を開催します。
- 情報モラル等の相談に応じます。
- 障害対応に関する問い合わせに応じます。
- 学校意見を教育委員会に伝えます。

授業事例のご紹介(ほんの一例)



国語

「これは何？を考える」の単元でロイロノートを活用した調べ学習・発表を实践。



算数

計算問題のプリント配布・回収・答え合わせをロイロノートで代替。



理科

「春を探しに行こう」の単元でカメラアプリを使って記録。教室で電子黒板を使い発表。



英語

コロナでロックダウン中の海外学生とTeamsを使ったオンラインコミュニケーション授業



体育

カメラアプリで生徒の動きをスローモーション撮影。先生・生徒同士での振り返りに活用。



家庭学習

タブレット端末の持ち帰り。スタディサプリで家庭学習を实践。



音楽

YouTubeを使って大学で実践したオンラインライブ配信を視聴。



総合

6年生/3年生を送る会の動画を動画編集アプリで制作・発表。YouTubeでライブ配信。

令和3年度 GIGAスクールサポート業務目標

活動
テーマ

令和3年度はGIGA端末を使った実践的な授業に
挑戦するフェーズ

実施内容	目標値
ロイロノート/google classroom(授業支援システム)を使った授業の実践 	<u>週1回以上</u>
デジタル教科書を使った授業の実践	<u>週1回以上</u>
スタディサプリ/eライブラリの利用 	<u>生徒80%以上利用</u>
探求学習でのタブレット端末活用 	<u>各クラス年3回以上</u>
オンライン授業 	<u>各クラス年1回以上</u>
プログラミング教育	<u>必修科目で実施</u>
特別支援学級等でのアプリ活用 	<u>日常的に使用</u>
校務支援システム/出欠席システム校務支援システム	<u>100%活用</u>

業務体制

統括マネージャー

技術アドバイザー

業務ディレクター

GIGAスクールサポーター

14名

(参考)

R2度実績

県内高校12校 GIGAスクールサポート業務(R2)
〇〇市小学校3校 GIGAスクールサポート業務(R2)

本年も、コミュニケーションを第一に、学校の先生方とともにICTを活用した授業づくりなどにまい進してまいります。

(参考) ICTを活用した教育の推進による効果

最終目標

タブレット端末(導入ソフトウェア)を日常的に使用する環境を構築することで、①基礎学力向上、②情報活用能力を醸成すること。あわせて③教員の皆様の業務量軽減・運営体制を強化すること。

基礎学力向上

タブレットの利用 日常的

ロイロ / GoogleClassroom

わかりやすい授業の実践

デジタル教科書 日常的

NHK for School

スタディサプリ / eライブラリ

繰り返し学習

アプリを使った分析 年3回

スタディサプリ / eライブラリ

個々の特性に応じた学力の向上支援

生徒理解度の把握・分析

生徒に適したアプリ等の活用

継続的なアプリ試用・改善

その他アプリ利用

学ぶ意欲の醸成

各クラス年3回以上

調べ学習

探求学習の実践

各クラス年3回以上

オンライン授業

楽しい授業の実践

学校の運営体制の向上と機能強化

100%移行

役割分担の見直し

シンクラ

HP更新

校務支援システム

出欠席/お便りアプリ

校務情報化による効率化

100%移行

情報活用能力醸成

各クラス1回以上

プログラミング教材活用授業

プログラミング的思考授業実践

アプリ導入

タイピング等の学習

コンピュータの基礎学習

インフラ整備・改善

導入

シンクラ導入

導入

ChromeCast 導入

年2,3回

人材育成

導入検討

プリンタ導入

実施

MDM設定改善

導入検討

マウス/タッチペン導入

導入検討

Webカメラ導入

導入検討

デジタルサイネージ導入

実施

年度更新処理の改善

導入検討

ネットワーク速度改善

導入検討

3Dプリンター等デジタル工作機器